

～ 300名を超える市民が師走の空に歌声を響かせます ～

## 「水戸の街に響け！300人の《第九》2024」ご取材のお願い

“師走の水戸の風物詩”として、多くの市民に親しまれている「水戸の街に響け！300人の《第九》」を今年も開催いたします。故 畑中良輔・元水戸芸術館音楽部門芸術総監督発案による本企画は、水戸市民を中心としたコーラスが主体となって、エレクトーンやピアノ、ティンパニが務めるオーケストラパートと、地元に関わりの深い歌手を中心とした独唱者とともに、水戸芸術館広場でベートーヴェン《第九》(第4楽章のみ)を演奏し、街に元気と活力を与えよう、というものです。

1999年に開始し、2000年に第2回、2003年の第3回以降毎年開催しておりましたが、新型コロナウイルスの影響により2020年は中止、2021年、2022年はミニコンサートを開催し、2023年から従来通りのかたちで再開しています。

21回目の開催となる今回は、300名を超えるコーラスが参加する予定です(最年少9歳、最年長90歳)。茨城県合唱連盟スタッフによる指導のもと、10月から練習を重ねて本番にのぞみます。

12月15日(日)の本番に先立ちまして、プレスの皆様へ練習の様子を公開いたしますので、本番と併せて、ぜひ貴媒体にてご取材・ご紹介くださいますようお願い申し上げます。

### 水戸の街に響け！300人の《第九》2024

2024年12月15日(日) 1回目 12:00開演 / 2回目 13:30開演

【会場】水戸芸術館 広場

(悪天候の場合、コンサートホールATM)

【曲目】ベートーヴェン：

交響曲 第9番 二短調 作品125より 第4楽章

【出演】

指揮：打越孝裕

独唱：結城滋子(ソプラノ)、山本彩子(アルト)

倉石 真(テノール)、清水良一(バリトン)

エレクトーン：小林由佳、神立響子

ピアノ：中村真由美、中村佳代(リスト編曲による2台ピアノ版を演奏)

ティンパニ：山地章子

合唱：一般公募による参加者、茨城県合唱連盟、水戸市合唱連盟

主催：公益財団法人水戸市芸術振興財団、茨城県合唱連盟、水戸市合唱連盟



2023年の公演より

◆ コーラスの練習風景をプレスの皆様へ公開いたします。

12月8日(日) 15:30～17:00 会場：水戸芸術館コンサートホールATM

【お問合せ】企画について：水戸芸術館音楽部門(担当：関根、根本、高木) Tel.029-227-8118

ご取材・ご掲載について：水戸芸術館広報係(担当：井坂、川崎) Tel.029-227-8111

E-mail. kouhou@arttowermito.or.jp

〒310-0063 茨城県水戸市五軒町1-6-8 <https://www.arttowermito.or.jp/>